

令和3年11月26日

第12回

会 議 録

桑折町教育委員会

## 桑折町教育委員会定例会会議録

- 1 招集日時 令和3年11月26日（金）午後1時30分
- 2 招集場所 桑折町役場 庁議室
- 3 出席者 教育長 会 田 智 康  
1番委員 柴 田 宣 広      2番委員 鈴 木 キヨ子  
3番委員 小 野 紀 章      4番委員 長 谷 富 子
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明のため出席した者  
こども教育課長      長谷部 清 治  
生涯学習課長      大 内 健 矢
- 6 書記 主任主査兼総務係長 服 部 亜由美
- 7 傍聴人 なし
- 8 開会 午後1時30分
- 9 映像の視聴  
11月3日（祝・水）FTVテレポート内で放映された「幸福度ランキング」のコーナーを町民ロビーで視聴。
- 10 教育長あいさつ  
お忙しいところお集まりいただき、ありがとうございました。  
まず、今日は最初に、11月3日の福島テレビのニュース番組の録画をご覧いただきました。街の幸福度が高い、その理由の一つに充実した子育て・教育施策もあるという内容でした。  
また、NHKBSでは、11月17日・24日に「英雄たちの選択 野望！伊達植宗の巨大山城～信長を30年先取りした男～」という1時間番組が放映されました。桑折西山城の歴史的価値とともに、町の整備事業も評価されておりました。  
このように、桑折町の教育・文化に係る取組が、全県・全国的な情報発信の場で認められ、伝えられたことを大変うれしく思っております。  
さらに、11月21日のふくしま駅伝では、桑折町チームが全体で29位、町の部で12位、前回より大きく順位を上げたことによる敢闘賞を受

賞したということもありました。

よい評価やよい結果を励みにしながら、今後とも頑張っていきたいと思っております。

次に、次年度、桑折町教育振興基本計画の実施1年目の取組について、現時点での考えを2つ申し上げます。

一つは、新たな計画ですので、その周知にしっかり努めていきたいということです。特に、共通目標とする新しい「桑折町の15歳のめざす姿」について、教育委員会で議論してきたことも踏まえつつ、関係者でしっかり共有できるよう、お配りした概要版も活用し、機会をとらえて説明していきたいと思っています。

もう一つは、コロナ禍は目に見えない面も含めて子どもたちに様々な影響をもたらしていると思われることを考慮して、現時点では、教育施策を量的に拡大することよりも、質的な充実・向上をめざすことが大切ではないかと考えています。今年度本格的に開始したGIGAスクール構想については、2年目一層の推進と定着を図りますが、併せて、特に、生活習慣の改善や心の教育、特別支援教育や不登校対応などの取組を丁寧に行きたくて、行っていきたいと思っております。コロナ以後の状況の中で、「一人一人が大切にされ活躍することをめざす教育」を追究し、実現していきたいと考えております。

後ほど、こども教育課長からも次年度の方針について若干の報告がありますが、具体的には、今後、様々な機会に議論していきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 11 会議（一部）非公開

教育長から、本日の審議事項のうち議案第18号について非公開で審議したい旨の発言があり、これについて諮ったところ、全員に異議なくその通り決定された。

## 12 報 告

### （1）教育行政報告

前回定例会以後の諸行事・会議等及び主な契約締結事項について、こども教育課長から説明。

#### ○質疑・意見

柴田委員：ここ数年、教育委員会表彰の推薦者が出ていない。10年ほどになるか。

こども教育課長：平成28年度から出ていない。該当者が少なくなっている状況。

鈴木委員：バナナ寄附受納セレモニーに関して。どのような経緯で寄附に至ったのか。またバナナは給食で提供されたのか。

こども教育課長：伊達果実農業協同組合さんから「コロナ禍に負けないようバナナを食べて元気をつけてほしい」という趣旨で、保育所・幼稚園・小中学校の子どもたちに昨年度より寄附をいただき配布しているもの。1人1房ずつの配布で、給食としてではない。セレモニーとして実施したのは今年度が初めて、醸芳幼稚園で行った。

小野委員：教育行政報告に記載はなかったが、新聞に醸芳小学校が「花いっぱいコンクール」で『県知事賞』を受賞したという記事が載っていた。

こども教育課長：最高の賞をいただいた。広報でもあらためて町民に周知する。

(2) 令和4年度桑折町教育委員会重点(案)について

令和4年度の教育委員会重点の骨子について、こども教育課長から説明。

○質疑・意見

なし

(3) 桑折町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例改正要望について

就学指導審議会委員の報酬金額を条例別表に明示する改正内容および背景について、こども教育課長から説明。

○質疑・意見

柴田委員：委員構成に「県、町の職員」と記載がある。非常勤特別職として設定した場合、これらの職員が地方公務員法の兼職禁止規定に抵触しないものか、確認が必要と思われる。

こども教育課長：委員になっている町の職員に報酬の支払は行っていないが、規定上の問題はないのかなど、なお確認させていただきたい。

## 13 議 事

(1) 議案第18号 令和3年度要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について

教育長：議案第18号について事務局から提案・説明をお願いします。

○こども教育課長、議案第18号について説明。

教育長：只今の提案に対して、ご質問ご意見ありましたらお受けしたいと思います。

(質疑なしの声)

教育長：よろしいですか。では、質疑はないようなのでお諮りしたいと思います。議案第18号について、原案のとおり認定することにご異議ございませんか。

(異議なしの声)

教育長：異議なしと認めさせていただきます。では議案第18号については、原案のとおり決定とさせていただきます。

14 その他

(1) 次回(12月)定例会について

・ 12月24日(金) 午後1時30分から 役場2階 庁議室

(2) 今後の日程について

(3) その他

○ふくしま駅伝について

生涯学習課長：順位を大幅に上げて総合29位・町の部12位で敢闘賞を獲得できた。コロナ対策のため残念ながら2年続けて沿道での応援自粛となったが、来年は応援団をしっかりと組んでもらってそれに応えていけるように練習していきたい。今大会ではアンカーの佐藤忠俊選手が全体で3位という素晴らしい記録を出した。こういった突出した選手も出てきたので、来年の結果を期待したい。

15 閉会 午後2時25分

上記記録の正確なることを認めここに署名する。

議事録署名人 教育長

1番委員

2番委員

3番委員

4番委員

議事録調整者 主任主査兼総務係長 服部亜由美